

履歴書・教育研究業績書作成要領

履歴書及び教育研究業績書は、以下の要領に従って作成してください。(参考：大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用))

※年号は全て西暦で記入してください。

※全ての項目は年月(日)順(過去→現在の順)に記載してください。

1. 履歴書の記入について

1-1. 「氏名」の欄について

- ① 戸籍上の氏名を記入してください。旧姓等を使用している場合は、()書きで併記してください。
- ② 日本以外の国籍を有する方は、在留カードのとおりに入力してください。

1-2. 「生年月日(年齢)」の欄について

年号は西暦で記入してください。また、履歴書作成時における満年齢を記入してください。

1-3. 「取得学位」の欄について

- ① 学位の専攻分野については、授与された時期によって表記が異なりますので、正確に記入してください。(修士(〇〇学)、〇〇修士 など)
- ② 外国の大学等で取得した学位はアルファベットで記入してください。
- ③ 号数の前には、必ず授与機関の大学名を記入してください。
- ④ 複数ある場合には、適宜行を追加してください。

1-4. 「専門」の欄について

専門(研究分野)を記入してください。

1-5. 「学歴」の欄について

- ① 高等学校卒業以上の学歴を、時系列に沿って古い順に記載してください。なお、博士課程において課程の修了に必要な単位を取得後、博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記載してください。
- ② 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記載してください。(研究者としての留学歴は「職歴」欄へ。)
- ③ 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称をアルファベットで記入し、国名を必ず記載してください。

1-6. 「職歴」の欄について

- ① 時系列に沿って古い順に記載してください。全ての職歴(自営業、主婦(夫)、無職等を含む)を記載するとともに、職名、職位等についても明記してください。
- ② 各職歴について在籍期間を明確にし、現職については「(現在に至る)」と記載してください。
- ③ 大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。
- ④ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記載してください。(学生としての留学歴は「学歴」欄へ。)
- ⑤ 過去に大学設置・学校法人審議会(旧大学設置審議会を含む)で教員審査を受け、教員の資格があると認められた場合には、当該審査の年月、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称(大学院にあっては、判定結果(○合・合・可)を含む)を記載してください。また、過去に高等専門学校で教員資格の認定を受けた場合には、当該認定の時期、高等専門学校の名称、職位及び担当授業科目の名称を記載してください。
- ⑥ 担当科目に直接関係ある職歴については、できるだけ具体的に記載してください。(看護学科の教員で看護師経歴のある者の当該看護師時の勤務病棟など)

⑦ 外国での職歴等を記載する場合は、国名を必ず明記してください。

1-7 . 「学会及び社会における活動等」の欄について

- ① 「現在所属している学会」には、履歴書作成時において所属している学会の名称を正確に記入してください。
- ② 「事項」の欄は、【学会活動】と【社会活動等】に分け、学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野等に関連する事項を記載してください。

1-8 . 「賞罰」の欄について

公的機関、学会、出版社等からの表彰又は職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記載してください。

1-9 . 「現在の職務の状況」の欄について

- ① 履歴書記入時における職務の状況について記載してください。
- ② 常勤、非常勤を問わず、定期的に従事する職については全て記載してください。
- ③ 「職名」については、大学等の教員の場合は、「教授」、「准教授」等の職位を記載してください。職名がない場合は「—」を記入してください。
- ④ 「勤務状況」については、大学等の教員の場合は、授業時間、回数等を明記し、担当授業科目と担当コマ数を記載してください。それ以外の職に従事している場合は、従事する職に応じて実態が分かるように適宜記載してください。
- ⑤ 他大学等の非常勤の場合は、週当たりの勤務日数、担当授業科目、担当コマ数を記載してください。

1-10. 「日付」、「氏名」について

日付は提出日を記入してください。氏名は入力ではなく自署(手書き)してください。押印の必要はありません。

2. 教育研究業績書の記入について

2-1 . 「日付」、「氏名」について

日付は提出日を記入してください。氏名は入力ではなく自署(手書き)してください。押印の必要はありません。

2-2 . 「研究分野」および「研究内容のキーワード」の欄について

- ① 「研究分野」の欄には研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。
- ② 「研究内容のキーワード」の欄には、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。

2-3 . 「教育上の能力に関する事項」の欄について

- ① 「事項」の項には、各区分に該当する担当授業科目に関連する教育上の能力に関する事項を過去から現在まで簡潔に記載してください。実績のない項目については「なし」と記入してください。
- ② 「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記載してください。
- ③ 「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記載してください。
- ④ 「教育上の能力に関する事項」の例
 - ア 「1 教育方法の実践例」について
 - 授業外における学習を促進する取組、授業内容のインターネット上での公開等
 - 司法研修所等の教育機関における教育経験
 - イ 「2 作成した教科書、教材」について
 - 授業や研修指導等で使用する著書、教材等
 - ウ 「3 教育上の能力に関する大学等の評価」について

- 採用決定の際等における評価内容
- 各大学における自己点検・評価での評価結果
- 学生による授業評価、教員による相互評価等の結果
- エ「4 実務の経験を有する者についての特記事項」について
 - 大学から受け入れた実習生等に対する指導
 - 日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等
 - 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修
 - 大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等
- オ「5 その他」について
 - 大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
 - 国家試験問題の作成等

2-4 . 「職務上の実績に関する事項」の欄について

- ①「事項」の項には、各区分に該当する担当授業科目に関連する職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記載してください。実績のない項目については「なし」と記入してください。
- ②「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記載してください。
- ③「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記載してください。
- ④「職務上の実績に関する事項」の例

ア「1 資格、免許」について

職務や担当予定科目にかかわらず、保有している資格、免許等について幅広く記載してください。学位については付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。教員、医師、看護師等の資格については、登録番号等も併記してください。外国における資格にあっては、正確に記載するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。

- ◇◇大学 修士(○○学) 第0000号/0000年00月00日/「修士論文題目」
- 中学校教諭一種免許(教科名) 平○○中一第0000号/0000年00月00日
- 社会福祉士 第0000号/0000年00月00日
- 看護師免許 第00000000号/0000年00月00日

イ「2 特許等」について

○特許、実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの

ウ「3 実務の経験を有する者についての特記事項」について

- 大学との共同研究
- 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
- 各種審議会・行政委員会、各種ADR等の委員
- 行政機関における調査官等の官職
- 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
- 調査研究、留学、海外事情調査等

エ「4 その他」について

「1 資格、免許」、「2 特許等」、「3 実務の経験を有する者についての特記事項」の3つに該当する以外の事項について、幅広く記載してください。

- 職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
- 論文の引用実績等

2-5 . 「研究業績等に関する事項」の欄について

①「著書、学術論文等の名称」の項について

ア 研究等に関連する主要な業績を「(著書)」、「(学術論文)」、「(その他)」の項目に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記載してください。

イ 著書については、書名を記入してください。

ウ 学術論文については、国際学術雑誌、学会機関誌、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については、その旨を明記してください。

【公募用】

- エ その他については、総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。
- オ 査読付きの論文については、題名の後に「(査読付き)」と記入してください。
- カ 当該著書、学術論文等が外国語の場合、著書等名(共著の場合は本人担当部分の章、節、題名も含む)はその外国語で記載するとともに、()書きで訳文を記載してください。当該著書等の概要は日本語のみで構いません。
- ② 「単著・共著の別」の項には、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著作者が複数いる場合には、監修、編集、編著、共著、部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください。なお、学会発表等の場合は「一」を記入してください。
- ③ 「発行又は発表の年月」の項には、当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。
- ④ 「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」の項について
- ア 著書については、発行所を記入してください。
- イ 学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。
- ウ 報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を明記してください。
- ⑤ 「概要」の項について
- ア 当該著書等の概要を200字程度で記載してください。
- イ 当該著書等が共著の場合には、当該著書の概要(200字程度)のほか、以下の事項を記載してください。
- 本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページ(本人の担当部分を抽出できない場合は、これらの代わりに担当部分を抽出できない理由を記載すること)。
 - 本人の氏名(下線を付すこと)を含む著作者全員の氏名(多数にわたる場合は主要な共著者の氏名。当該著書等に記載された順に記入すること)。

以 上

履 歴 書				写真貼付欄	
フリガナ	トキワ タロウ (ミト タロウ)		性別		〒310-8585 茨城県水戸市見和1-430-1 常磐大学・常磐短期大学
氏 名	常磐 太郎 (旧姓：水戸 太郎)		男		
生 年 月 日 (満年齢)	0000年 00月 00日 (満 00 歳)		Tel		固定 000-000-0000 携帯 000-0000-0000
			E-mail		tokiwa-mito-taro@tokiwa.ac.jp
取 得 学 位	学 士	学士 (〇〇学)	〇〇〇大学 第0000号		
	修 士	修士 (〇〇学)	〇〇〇大学 第0000号		
	博 士	博士 (〇〇学)	〇〇〇〇大学 乙第0000号		
専 門	〇〇学、〇〇〇〇学				
学 歴					
年 月	事 項				
0000年00月	〇〇〇〇高等学校普通科 卒業				
0000年00月	〇〇〇大学〇〇学部〇〇〇〇学科 入学				
0000年00月	〇〇〇大学〇〇学部〇〇〇〇学科 卒業				
0000年00月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学専攻 修士課程 入学				
0000年00月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学専攻 修士課程 修了				
0000年00月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学専門分野 博士課程 入学				
0000年00月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学専門分野 博士課程 単位取得後退学				
0000年00月	博士 (〇〇学) 〇〇〇〇大学 乙第0000号				
職 歴					
年 月	事 項				
0000年00月	〇〇大学〇〇〇〇研究所 研究員 (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 実習指導員(「〇〇実習」担当) (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 非常勤講師 (「〇〇論」担当) (0000年00月まで)				
0000年00月	無職 (学生のため) (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 助教 (「〇学概論」「〇〇学」「〇学 I・II」担当) (0000年00月まで)				
0000年00月	出生時育児休業及び育児休業取得 (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 助教(「〇〇学」「〇〇学 I・II」「〇〇方法論」等を担当) (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇〇大学〇〇学部〇〇〇〇学科 非常勤講師 (「〇〇学」担当) (現在に至る)				
0000年00月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 准教授 (「〇〇学原論」「〇〇方法論」「〇〇学演習 I」「〇〇実習」「ゼミナール」「卒業論文」担当) (現在に至る)				
0000年00月	〇〇専門学校〇〇学科 非常勤講師 (「〇〇〇学」担当) (現在に至る)				
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等					
現在所属している学会	〇〇学会、〇〇〇〇学会、〇〇協議会、〇〇研究学会				
年 月	事 項				
0000年00月	【学会活動】				
0000年00月	〇〇学会 会員 (現在に至る)				
0000年00月	〇〇〇〇学会 会員 (現在に至る)				
0000年00月	△△学会 会員 (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇協議会 会員 (現在に至る)				
0000年00月	〇〇研究学会 会員 (現在に至る)				
0000年00月	〇〇学会 幹事 (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇研究学会 論文選考委員、査読委員 (現在に至る)				
0000年00月	【社会活動等】				
0000年00月	〇〇市〇〇協議会委員 (0000年00月まで)				
0000年00月	〇〇県〇〇審議会委員 (現在に至る)				

賞 罰			
年 月	事 項		
0000年00月 0000年00月 0000年00月	○○大学大学院○○研究科 研究科長表彰 ○○協会 ○○○知事感謝状 授与 ○○学会認定 優秀成績賞 <div style="border: 2px dashed black; background-color: yellow; padding: 5px;"> <p>※過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記載してください。 (採用内定又は採用後に申告内容に重大な虚偽が発覚した場合には、内定取消や懲戒解雇となることがあります。)</p> </div>		
現 在 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先	職 名	学部等又は所属部局の名称	勤 務 状 況
○○大学	准教授	○○学部○○学科 1コマ=90分×15回	○○学原論(1コマ)、○○方法論(1コマ)、○○学演習Ⅰ(2コマ)、○○実習(0.47コマ)、○○演習(0.53コマ/8回授業)、ゼミナール(1コマ)、卒業論文(1コマ)
○○大学	准教授	○○研究科 1コマ=90分×15回	○○特論Ⅰ(1コマ)、○○特論Ⅱ(1コマ)
◇◇◇大学	非常勤 講師	◇◇◇学部◇◇◇学科 1コマ=100分×14回	1日/週 ○○学(2コマ)
□□専門学校	非常勤 講師	□□□学科 1コマ=90分×15回	1日/週 □□□学(1コマ)
<p>本書類の記載内容については事実と相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。</p> <p>0000年 00月 00日</p> <p style="text-align: right;">氏名 常磐 太郎 (自署)</p>			

※行は必要に応じて拡張してください。

